

こんにちは

日本共産党品川区議会議員

鈴木ひろ子

です

事務所 中延 2-11-7 TEL 3783-8833
自宅 中延 3-12-6 TEL 3786-9329

「寝耳に水・・・」

なぜ突然二中と平中が統合なの？

保護者や地域の声を聞いてすすめよ

品川区教育委員会は、「平塚小学校と平塚中学校の小中一貫校計画に荏原二中を追加する。そのためにH20年4月から荏原二中と平中を統合する」と突然計画変更を発表。あまりにも子どもたちや保護者の思いを無視した進め方に両校の説明会で怒りや不満、不安の声が続出しました。

2月6日突然に・・・

品川区教育委員会は、2月6日突然に、荏原二中と平塚中学校のPTA役員を集めて「荏原西地区小中一貫校の母体行として荏原二中を加える。来年4月には二中と平中を統合する」と説明。これが荏原二中と平中の統合について初めての説明です。その後、9日・10日、二中と平中の19年度新1年生に対して説明し、在校生に対して23日に二中、28日に平中で説明会を行いました。

平中の改築にあわせて、来年4月から二中の校舎に両中学を



統合する計画です。私・鈴木は、飯沼議員、安藤議員（二中のみ）と共に二中・平中の在校生への説明会に参加しました。あまりに唐突な品川区の進め方に保護者から批判の意見が相次ぎました。一部を（紹介）します。

「考えて考えて選んだ学校。この学校のまま卒業させてほしい」

保護者：「寝耳に水で驚いている。考えて考えてこの学校を選んだ。この学校で3年間学んで卒業することが前提。環境が変わるといふのは詐欺ではないか。：『入ってみてだめなら転向してもいいです』？。冗談じゃない。まったく反対です。」

保護者：「約束された3年間を責任持ってもらいたい。区が『多少の犠牲はやむをえない。』

押し通すんだ』というのであれば子どもたちはどうなるのか。21日に区議会本会議を傍聴したが、区は『地域からの要望で統合する』というだけ。その地域にPTAは入っていない。会長も知らない。いっどこで、誰の要望で出てきたのか教えてほしい。混乱の始まりはいつか、誰なのか、少なくともPTAは係わっていない」

「近距离に2つの中学はいかがなものか」の声だけで突然統合？

区教委：「いつ誰がという事では、長い間地域の声として『これだけの距離に2つの学校があるのはいかがなものか』という声を聞いていた」

保護者：「長い間地域の方から声があったのに、なぜ短期間にもつていこうとするのか」

保護者：こんなやり方は、ムリムリ違うボタンの穴にはめ込むようなもの。50年先を考えてい

るのであれば、1〜2年がなぜ待てないのか。棚上げにして再度提案するのが教育ではないのか

保護者：選択制の中で3年間は保障してほしい。自然な流れでやっていってほしい。2校存在もあり得ると検討してほしい。

「私は納得していません」
保護者：区は「納得をしていただき進めて行きたい」と言ったが、私は納得していません。保護者の意見で変わる可能性はあるのか。

保護者：扱っているのは物ではなく人。多感な時にかわいそうだと思うのか。これでは、一生懸命つくった小中一貫校に人が集まらな

い。そんな学校には魅力はない。

い。そんな学校には魅力はない。



「子どもたちにある程度犠牲を強いることはやむを得ない」――区教委の暴言に怒り

区教委：長い年月かけても痛みは広がっていく。3年かけても5年かけても、どういうやり方をしても何らかの不満が残る。不安が出てくる。それをどう最

小限にするか、ご意見をいただきました。子どもたちにある程度の犠牲を強いることはやむを得ない。傷を最小限度にするために手当てをしたい。

保護者：20年に統合するのであれば選んでいない。二中がよく選んだのに。

性急に進めないで
保護者：性急に進めないでほしい。PTAとしてアンケートなども行い、生徒にも親にも話を聞いていきたい。

20年度の統合は中止し、
保護者・地域の声を聞いてすすめよ

以上が荏原二中の説明会の

概要です。品川区教委の、子どもたちを考えない強引なやり方を目の当たりにした思いでした。選択後の計画変更、特に20年度統合に対しては誰一人として賛成の意見は出ませんでした。28日の平中の説明会での親の見ても同様です。

区教委は保護者の声に真摯に耳を傾け、20年度の統合は中止し、将来的な統合についても保護者や地域の声を十分に聞いて合意の上に進めるべきだと考えます。

無料 法律・生活相談会

4月26日(木)

午後6:30~

鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7
TEL.3783-8833

日本共産党